

国際マルチメディア科 - 国マルスポフェス -

宮崎第一高等学校

3月18日(水)、青島青少年自然の家の体育館にて、学期の終わりの恒例行事「国マルスポフェス」を実施しました。

競技内容は、「ドッチビー」「バスケットボール」「バレーボール」といった球技に加え、「障害物競走」や「リレー」、さらにユニークな種目である「気配切り」など、バリエーション豊かなプログラムが用意されており、参加した生徒たちはそれぞれの競技に全力で取り組みました。どの種目でも、笑顔や歓声があふれ、会場全体が活気に満ちていました。

今回の国マルスポフェスでは、これまでのようなクラス対抗ではなく、1学年と2学年が混ざったチーム編成で行われました。普段はあまり関わる機会の少ない他学年の生徒同士が協力し合い、声を掛け合いながら競技に取り組む姿が多く見られました。最初は少し緊張している様子もありましたが、競技を重ねるごとに打ち解け、自然と会話や笑顔が増えていき、学年の垣根を越えた交流が深まっていきました。

また、勝敗に関わらず、お互いを応援し合う姿勢や、チームのために全力を尽くす姿が印象的で、スポーツを通じた仲間とのつながりの大切さを改めて感じる機会となりました。特にリレーでは、最後まであきらめずに走り抜く姿に大きな拍手が送られ、会場全体が一体となって盛り上がりました。

今回の「国マルスポフェス」は、単なる競技の場にとどまらず、学年を超えた交流と協力を通して、国マル科全体の団結力をより一層高める貴重な機会となりました。この経験を今後の学校生活にも生かし、さらにより良い関係づくりや学びに活かしてもらいたいです。

